

相模原市市民満足度調査

ダイジェスト版

平成 15 年 10 月

相模原市

目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的.....	1
2 調査の設計.....	1
3 調査の内容.....	1
4 回収結果.....	2
5 結果を見る上での注意事項.....	2
6 回答者の基本属性.....	3
(1) 性別.....	3
(2) 年齢.....	3
(3) 家族構成.....	3
(4) 住まいの地域.....	4
(5) 居住年数.....	5
(6) 職業.....	5
(7) 通勤・通学地.....	5
II 総 括	6
1 全体の回答状況.....	6
2 施策の満足度及び重要度.....	7
(1) 満足度.....	7
(2) 重要度.....	8
3 満足度と重要度の相関関係.....	9
(1) 散布図.....	9
(2) 改善要望度.....	10
4 基本属性別満足度及び重要度.....	11
(1) 性別.....	11
(2) 年齢別.....	12
(3) 地域別.....	14
(4) 家族構成別.....	15
III 調査結果	17
施策体系表と調査票及び設問番号.....	17
1 安心して生活できる福祉社会.....	18
(1) 福祉文化の創造とバリアフリ - の推進 (A問1).....	18
(2) いきいきとした高齢社会の創造 (B問1).....	18
(3) 障害者の自立支援と社会参加 (A問2).....	19
(4) 援護を要する人の自立援助 (B問2).....	19
(5) 社会保険制度の充実 (A問3).....	20
2 生涯にわたる健康づくり.....	20
(1) 地域保健対策の充実 (B問3).....	20
(2) 市民の健康づくりの推進 (A問4).....	21

(3)	市民医療の充実 (B 問 4)	21
3	子どもが健やかに育つ環境づくり	22
(1)	子育て環境づくりの推進 (A 問 5)	22
4	人間性豊かな子どもの育成	22
(1)	ゆとりある学校教育の創造 (B 問 5)	22
(2)	青少年の健全育成 (A 問 6)	23
5	いきいきとした生涯学習社会	23
(1)	生涯学習の推進 (B 問 6)	23
(2)	生涯スポーツ・レクリエーションの振興 (A 問 7)	24
6	彩りのある市民文化の創造	24
(1)	多彩な市民文化の振興 (B 問 7)	24
(2)	郷土意識づくりの推進 (A 問 8)	25
(3)	文化的視点に立った行政の推進 (B 問 8)	25
7	個性豊かなコミュニティづくり	26
(1)	市民主体のまちづくり (A 問 9)	26
(2)	ボランティア活動の促進 (B 問 9)	26
8	国際平和と人権が尊重される社会の実現	27
(1)	世界とともに生きる地域社会の実現 (A 問 10)	27
(2)	人権尊重のまちづくり (B 問 10)	27
(3)	男女共同参画社会づくりの推進 (A 問 11)	28
9	人と自然にやさしい地域社会	28
(1)	地球環境の保全 (B 問 11)	28
(2)	リサイクル型社会の構築 (A 問 12)	29
10	水やみどりの保全と創造	29
(1)	相模川の保全と魅力づくり (B 問 12)	29
(2)	みどりと調和した水辺空間づくり (A 問 13)	30
(3)	みどりの保全と創造 (B 問 13)	30
(4)	魅力ある公園づくり (A 問 14)	31
11	安全に暮らせる都市の実現	31
(1)	災害に強いまちづくり (B 問 14)	31
(2)	安心して暮らせるまちづくり (A 問 15)	32
12	美しいまちなみと良好な居住環境の創造	32
(1)	魅力ある都市景観の形成 (B 問 15)	32
(2)	良好な住まいづくりの推進 (A 問 16)	33
(3)	身近な生活圏のみどり・公園の整備 (B 問 16)	33
13	基地全面返還の実現	34
(1)	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現 (A 問 17)	34
14	総合的、計画的な土地利用	34
(1)	環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現 (B 問 17)	34
15	立地特性を生かした産業の振興	35

(1)	活力ある産業の振興 (A 問 18)	35
(2)	中小企業の育成 (B 問 18)	35
(3)	工業の振興 (A 問 19)	36
(4)	商業・サービス業の振興 (B 問 19)	36
(5)	都市農業の振興 (A 問 20)	37
1 6	質の高い都市基盤の整備	37
(1)	骨格幹線道路網の整備 (B 問 20)	37
(2)	安全でゆとりある道路の整備 (A 問 21)	38
(3)	円滑な道路交通の確保 (B 問 21)	38
(4)	自動車・自転車駐車対策の推進 (A 問 22)	39
(5)	河川の整備 (B 問 22)	39
(6)	下水道の整備と管理 (A 問 23)	40
1 7	利便性の高い公共交通網の確立	40
(1)	利便性の高い公共交通網の確立 (B 問 23)	40
1 8	広域交流都市の形成	41
(1)	魅力ある広域交流拠点の整備 (A 問 24)	41
(2)	広域交流都市圏の形成 (B 問 24)	41
1 9	輝きのあるまちづくり	42
(1)	輝き魅力ある都市の創造 (A 問 25)	42
(2)	観光の振興と余暇対策の推進 (B 問 25)	42
2 0	高度情報化への対応	43
(1)	豊かな市民生活を実現する情報化の推進 (A 問 26)	43

調査の概要

1 調査の目的

本市の施策に対する市民の意識を調査し、その結果を施策評価に反映させるとともに、今後の事務事業の見直しや政策立案に資することを目的とする。

2 調査の設計

本調査の設計は以下のとおりである。

回答者の負担を軽減し回収率を上げるため、51 の調査項目を、A 票（26 項目）、B 票（25 項目）の 2 種類に分けて実施した。

1. 調査地域	2. 市内全域
3. 調査対象	4. 住民基本台帳に記載された市内在住の 20 歳以上の市民
5. 対象者数	6. 3,000 人（A 票 1,500 人、B 票 1,500 人）
7. 母集団	8. 住民基本台帳（平成 15 年 5 月 1 日現在）
9. 抽出方法	10. 無作為抽出
11. 調査方法	12. 郵送調査法（回答者は無記名）
13. 調査期間	14. 平成 15 年 5 月 30 日（金）～6 月 17 日（火）
15. 調査機関	16. (株)経済立地研究所

3 調査の内容

この調査は、相模原市 21 世紀総合計画の「節」にあたる施策を調査項目として、各施策の満足度及び重要度を調査した。

《例》「学びあい あたたかさのある福祉文化都市」を目指して *** P17 施策体系表参照***
└─ 第 1 章 安心して生活できる福祉社会をつくります
 └─ 第 1 節 福祉文化の創造とバリアフリーの創造

（A 票、B 票共通）：基本属性（性別、年齢、家族構成、居住地域、居住年数、職業、通勤・通学地）

（A 票）：以下に挙げた 26 施策各々についての満足度及び重要度：福祉文化の創造とバリアフリーの推進 / 障害者の自立支援と社会参加 / 社会保険制度の充実 / 市民の健康づくりの推進 / 子育て環境づくりの推進 / 青少年の健全育成 / 生涯スポーツ・レクリエーションの振興 / 郷土意識づくりの推進 / 市民主体のまちづくり / 世界とともに生きる地域社会の実現 / 男女共同参画社会づくりの推進 / リサイクル型社会の構築 / みどりと調和した水辺空間づくり / 魅力ある公園づくり / 安心して暮らせるまちづくり / 良好な住まいづくりの推進 / 基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現 / 活力ある産業の振興 / 工業の振興 / 都市農業の振興 / 安全でゆとりある道路の整備 / 自動車・自転車駐車対策の推進 / 下水道の整備と管理 / 魅力ある広域交流拠点の整備 / 輝き魅力ある都市の創造 / 豊かな市民生活を実現する情報化の推進

（B 票）：以下に挙げた 25 施策各々についての満足度及び重要度：いきいきとした高齢社会の創造 / 援護を要する人の自立援助 / 地域保健対策の充実 / 市民医療の充実 / ゆとりある学校教育の創造 / 生涯学習の推進 / 多彩な市民文化の振興 / 文化的視点に立った行政の推進 / ボランティア活動の促進 / 人権尊重のまちづくり / 地球環境の保全 / 相模川の保全と魅力づくり / みどりの保全と創造 / 災害に強いまちづくり / 魅力ある都市景観の形成 / 身近な生

活圏のみどり・公園の整備／環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現
 ／中小企業の育成／商業・サービス業の振興／骨格幹線道路網の整備／円滑な道路交通の確保
 ／河川の整備／利便性の高い公共交通網の確立／広域交流都市圏の形成／観光の振興と
 余暇対策の推進

4 回収結果

本調査の回収結果は以下のとおりである。

17.	18. 発送数	19. 不明戻数	20. 総回収数	21. 無効票数	22. 有効回収数	23. 有効回収率
24. 合計	25. 3,000	26. 22	27. 1,855	28. 11	29. 1,844	30. 61.9%
31. A 票	32. 1,500	33. 12	34. 920	35. 3	36. 917	37. 61.6%
38. B 票	39. 1,500	40. 10	41. 935	42. 8	43. 927	44. 62.2%

有効回収率 = 有効回収数 ÷ (発送数 - 不明戻数)

5 結果を見る上での注意事項

回答はn（有効回収数。ただしP.11は延べ回答者数。）を基数とした百分率で表わし、小数点第2位を四捨五入した。このため、百分率の合計が100%にならない場合がある。

集計結果の表やグラフでは、コンピューター入力の都合上、回答の選択肢の言葉を短縮して表現している場合がある。

本文中の満足度、重要度及び改善要望度は、下記の式によって質問ごとに算出した数値である。

$$\text{満足度} = \frac{(\text{満足}) \times 5 + (\text{やや満足}) \times 4 + (\text{ふつう}) \times 3 + (\text{やや不満}) \times 2 + (\text{不満}) \times 1}{(\text{有効回収数} - \text{無回答})}$$

$$\text{重要度} = \frac{(\text{重要}) \times 5 + (\text{やや重要}) \times 4 + (\text{ふつう}) \times 3 + (\text{あまり重要でない}) \times 2 + (\text{重要でない}) \times 1}{(\text{有効回収数} - \text{無回答})}$$

$$\text{改善要望度} = \{ - (\text{満足度} - \text{満足度の平均}) + (\text{重要度} - \text{重要度の平均}) \} / 2$$

満足度及び重要度は小数点第4位を四捨五入、改善要望度は小数点第5位を四捨五入して表してある。

単純集計におけるデータの比率（%）の標本誤差は、以下の表のようになる。

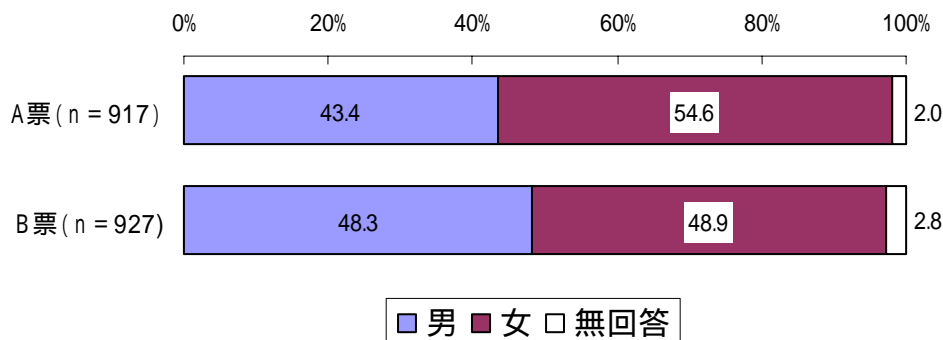
例えば、回答者総数の比率を100%として、ある質問で「満足」の回答が50%のとき、相模原市民(20歳以上)のこの質問に対する「満足」の回答は、標本誤差が±3.2%であるため、46.8%～53.2%の間にあると考えてよい。

45. データの比率	46. 標本誤差
47. 10%または90%	48. ±1.9%
49. 20%または80%	50. ±2.6%
51. 30%または70%	52. ±3.0%
53. 40%または60%	54. ±3.2%
55. 50%	56. ±3.2%

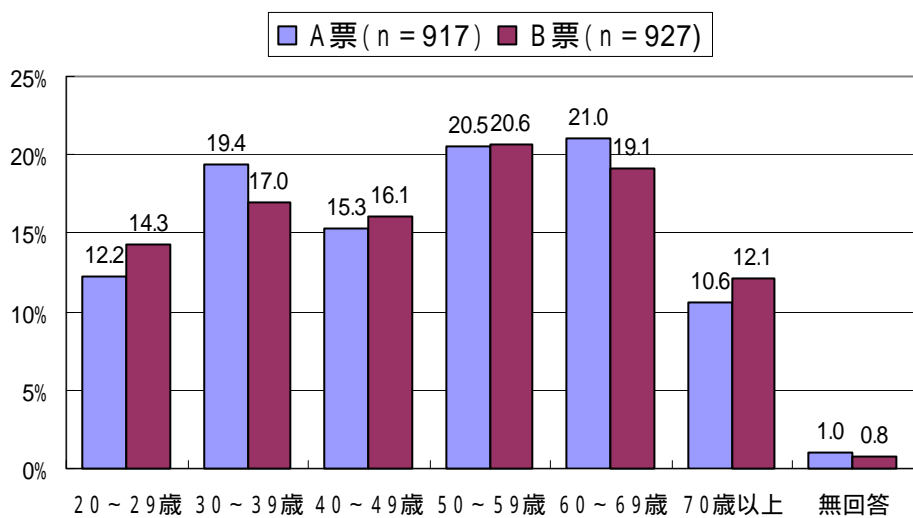
$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\text{データの比率}(1 - \text{データの比率}) / \text{標本数}}$$

6 回答者の基本属性

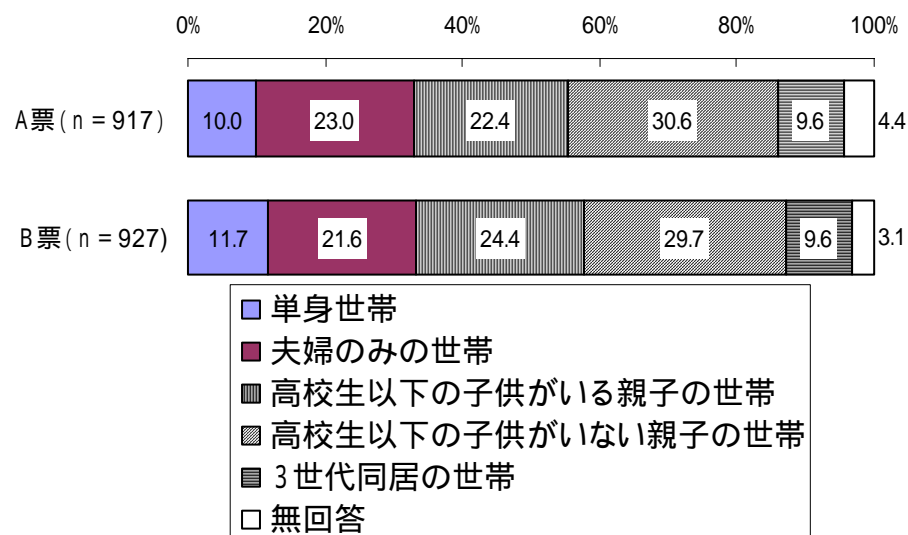
(1) 性別



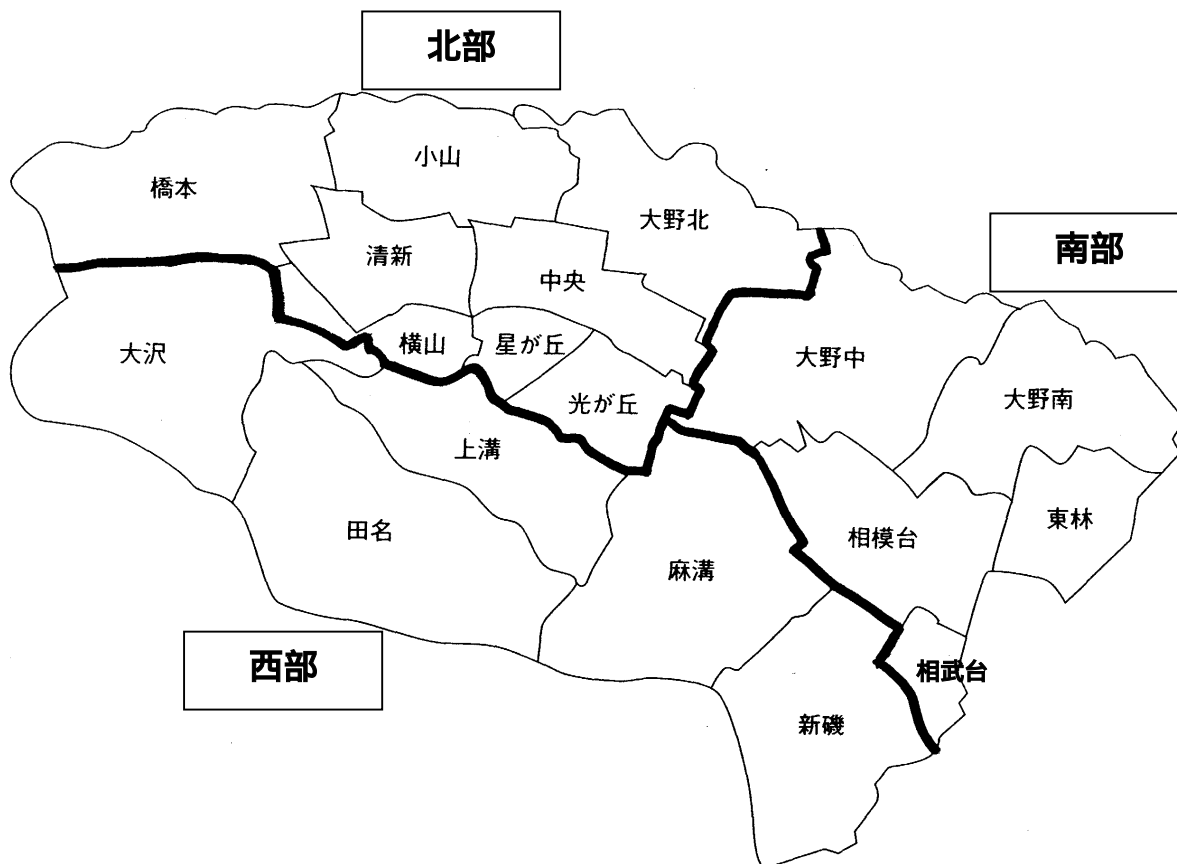
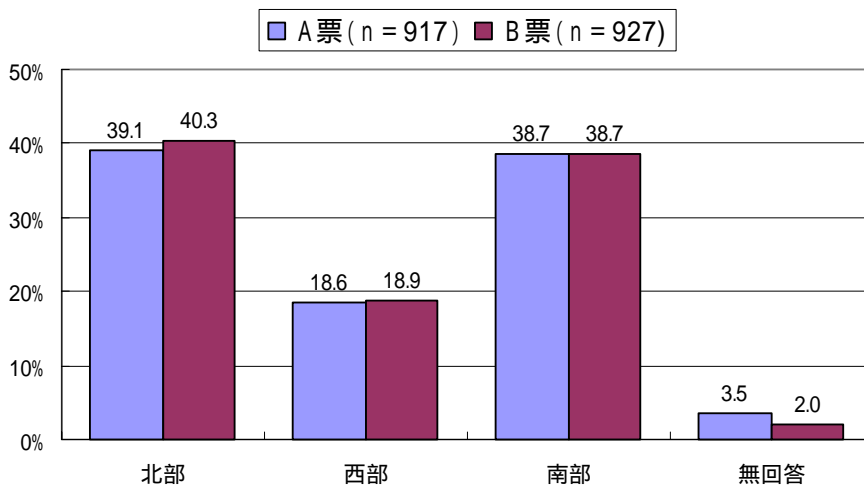
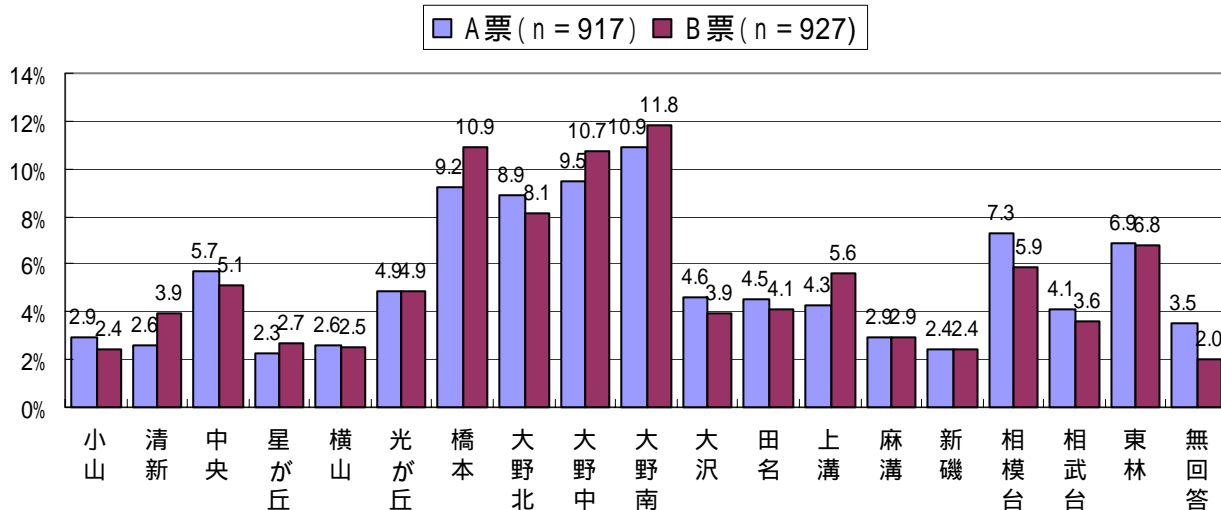
(2) 年齢



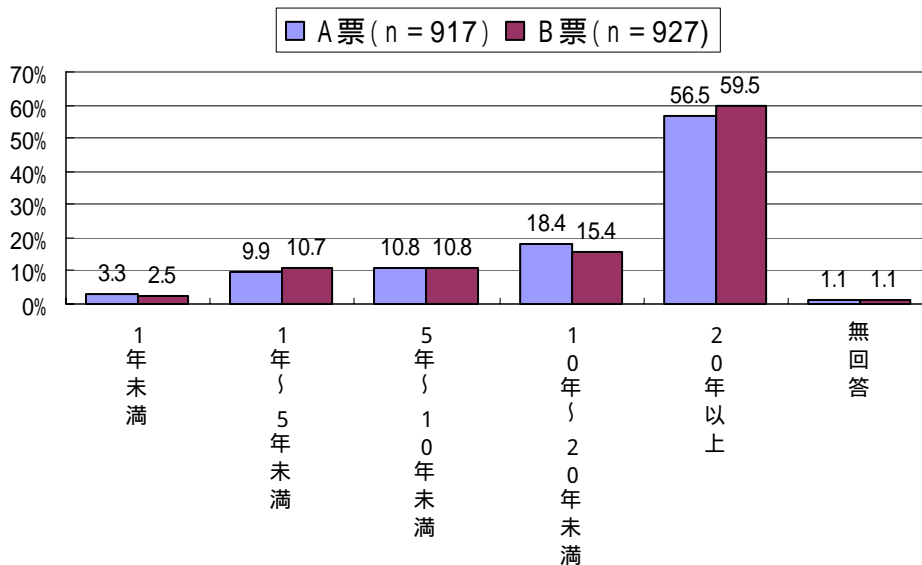
(3) 家族構成



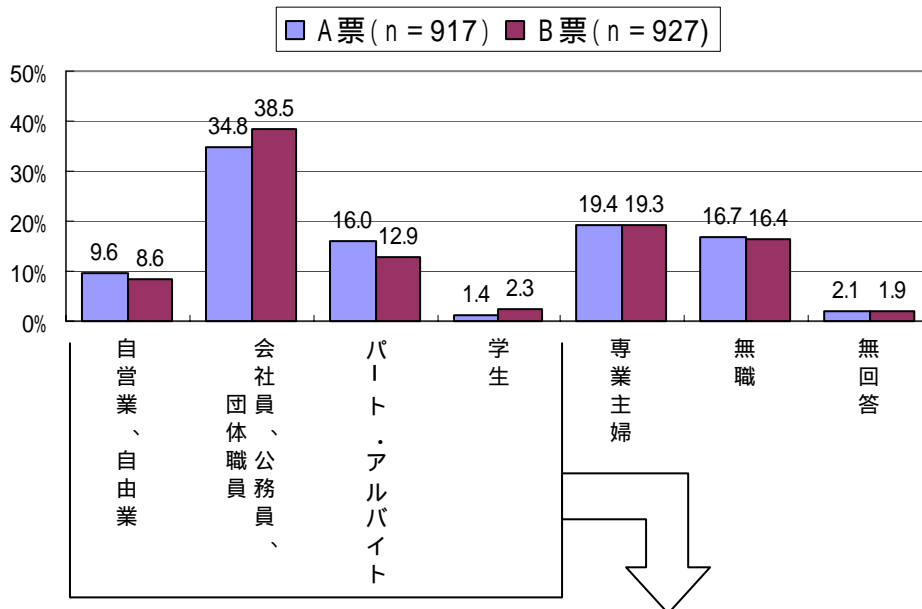
(4) 住まいの地域



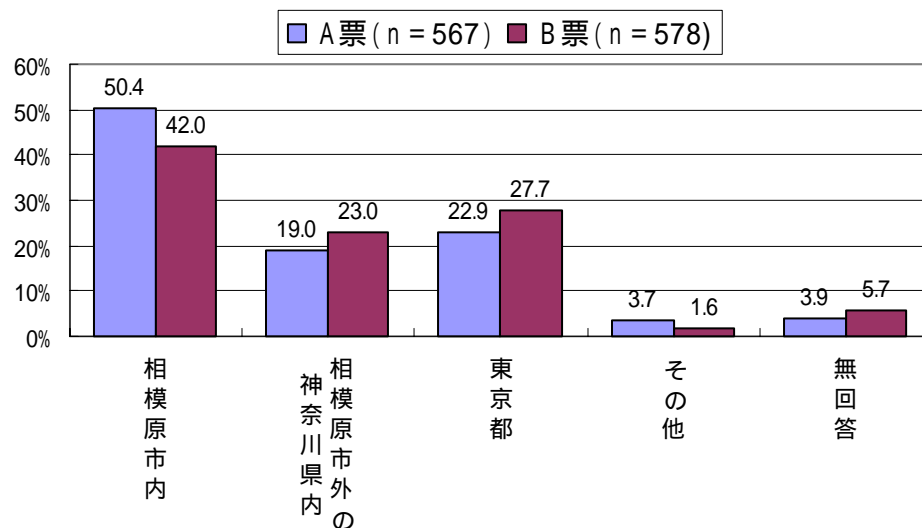
(5) 居住年数



(6) 職業



(7) 通勤・通学地

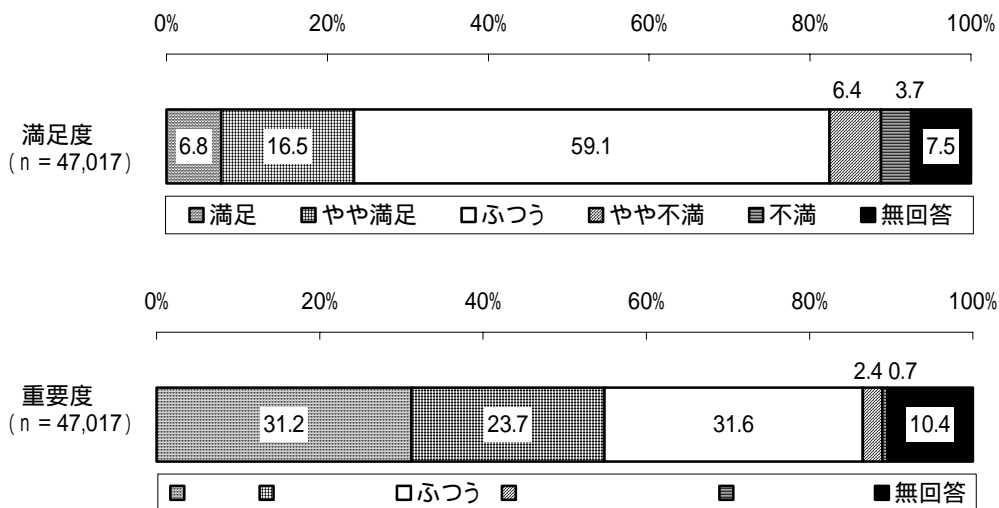


総括

1 全体の回答状況

満足度については、「ふつう」が 59.1%であった。「満足」、「やや満足」は、合わせて 23.3%であり、「不満」、「やや不満」を合わせた 10.1%を上回った。「不満」、「やや不満」のうち、3,996 件について具体的な「不満の理由」が寄せられた。そのうち、ほぼ全項目に共通した「不満の理由」として、930 件（23.3%）が「市のPR不足」、「情報提供不足」及び「市の取組みを知らない」等の理由であった。このことについては、市の施策が広範囲に及んでいること、また、対象が一部に限られている施策があることなどが原因として考えられるが、市としても積極的な情報提供に努める必要がある。

重要度については、「重要」、「やや重要」が 54.9%であり、「重要でない」、「あまり重要でない」を合わせた 3.1%を大きく上回った。これは、市の施策について、多くの市民が、重要であると認識していると考えられる。



n は延べ回答者数 (47,017 人)

2 施策の満足度及び重要度

(1) 満足度

満足度（P2の5 参照）を評価点の高い順に並べたものが、下の表である。

満足度の上位は、「魅力ある公園づくり」、「みどりの保全と創造」など、公園や緑地、自然環境に関連する施策が多く、他には「下水道の整備と管理」、「観光の振興と余暇対策の推進」、「市民の健康づくりの推進」、「リサイクル型社会の構築」などの施策であった。

一方下位は、「自動車・自転車駐車対策の推進」が最も満足度が低く、他には「円滑な道路交通の確保」、「骨格幹線道路網の整備」、「安全でゆとりある道路の整備」など、道路・交通に関連する施策や「基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現」、「安心して暮らせるまちづくり」などの施策であった。

満足度

順位	施策名	満足度
1位	魅力ある公園づくり	3.666
2位	みどりの保全と創造	3.474
3位	下水道の整備と管理	3.462
4位	魅力ある都市景観の形成	3.441
5位	みどりと調和した水辺空間づくり	3.357
6位	観光の振興と余暇対策の推進	3.356
7位	市民の健康づくりの推進	3.342
8位	リサイクル型社会の構築	3.330
9位	輝き魅力ある都市の創造	3.326
10位	身近な生活圏のみどり・公園の整備	3.321
11位	相模川の保全と魅力づくり	3.320
12位	多彩な市民文化の振興	3.315
13位	郷土意識づくりの推進	3.270
14位	災害に強いまちづくり	3.257
15位	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	3.237
16位	生涯学習の推進	3.230
17位	都市農業の振興	3.226
18位	ボランティア活動の促進	3.222
19位	環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現	3.214
20位	広域交流都市圏の形成	3.211
21位	豊かな市民生活を実現する情報化の推進	3.211
22位	魅力ある広域交流拠点の整備	3.209
23位	河川の整備	3.200
24位	障害者の自立支援と社会参加	3.196
25位	市民医療の充実	3.166
26位	活力ある産業の振興	3.149
27位	地球環境の保全	3.144
28位	世界とともに生きる地域社会の実現	3.143
29位	地域保健対策の充実	3.142
30位	市民主体のまちづくり	3.136
31位	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	3.132
32位	子育て環境づくりの推進	3.129
33位	商業・サービス業の振興	3.118
34位	男女共同参画社会づくりの推進	3.116
35位	文化的視点に立った行政の推進	3.107
36位	青少年の健全育成	3.107
37位	いきいきとした高齢社会の創造	3.102
38位	工業の振興	3.086
39位	社会保険制度の充実	3.079
40位	援護を要する人の自立援助	3.058
41位	ゆとりある学校教育の創造	3.046
42位	良好な住まいづくりの推進	3.038
43位	人権尊重のまちづくり	3.020
44位	中小企業の育成	3.008
45位	利便性の高い公共交通網の確立	3.007
46位	安全でゆとりある道路の整備	3.005
47位	安心して暮らせるまちづくり	3.003
48位	骨格幹線道路網の整備	2.998
49位	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	2.886
50位	円滑な道路交通の確保	2.852
51位	自動車・自転車駐車対策の推進	2.751
平均		3.175

(2) 重要度

重要度（P2の5 参照）を評価点の高い順に並べたものが、下の表である。

重要度の上位は、「市民医療の充実」、「安心して暮らせるまちづくり」、「安全でゆとりある道路の整備」、「災害に強いまちづくり」、「いきいきとした高齢社会の創造」など、医療、防犯、道路、防災及び福祉といった市民が安心して生活するための施策が多く、他には「自動車・自転車駐車対策の推進」、「リサイクル型社会の構築」などの施策であった。

一方下位は、「多彩な市民文化の振興」、「文化的視点に立った行政の推進」、「輝き魅力ある都市の創造」など、生活の中のゆとりの部分に関する施策が多く、他には「都市農業の振興」、「豊かな市民生活を実現するための情報化の推進」などの施策であった。

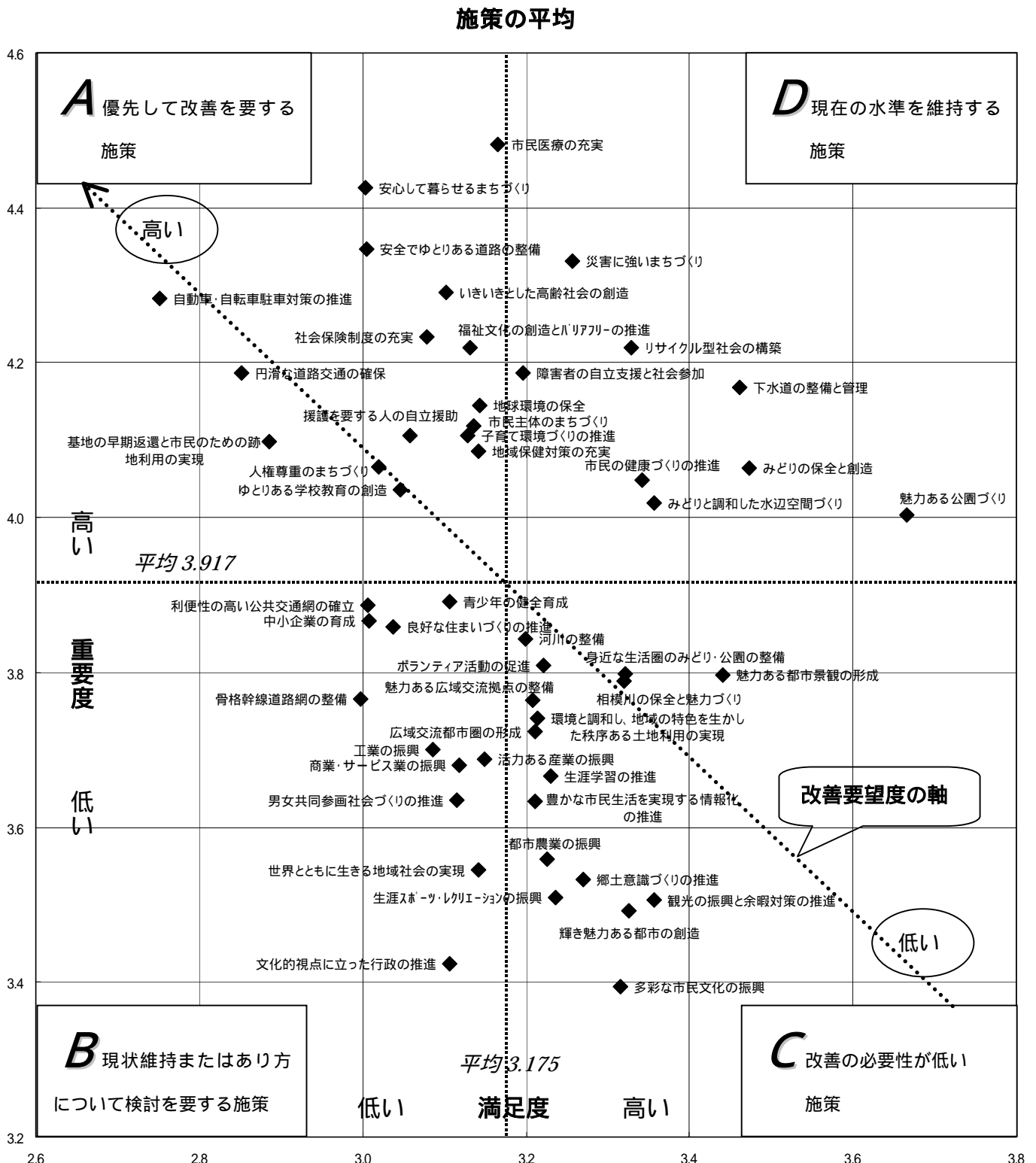
重要度		
順位	施策名	重要度
1位	市民医療の充実	4.481
2位	安心して暮らせるまちづくり	4.426
3位	安全でゆとりある道路の整備	4.347
4位	災害に強いまちづくり	4.331
5位	いきいきとした高齢社会の創造	4.290
6位	自動車・自転車駐車対策の推進	4.283
7位	社会保険制度の充実	4.234
8位	リサイクル型社会の構築	4.220
9位	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	4.219
10位	障害者の自立支援と社会参加	4.187
11位	円滑な道路交通の確保	4.186
12位	下水道の整備と管理	4.168
13位	地球環境の保全	4.145
14位	市民主体のまちづくり	4.118
15位	子育て環境づくりの推進	4.106
16位	援護を要する人の自立援助	4.106
17位	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	4.098
18位	地域保健対策の充実	4.085
19位	人権尊重のまちづくり	4.065
20位	みどりの保全と創造	4.063
21位	市民の健康づくりの推進	4.048
22位	ゆとりある学校教育の創造	4.036
23位	みどりと調和した水辺空間づくり	4.019
24位	魅力ある公園づくり	4.004
25位	青少年の健全育成	3.891
26位	利便性の高い公共交通網の確立	3.887
27位	中小企業の育成	3.867
28位	良好な住まいづくりの推進	3.858
29位	河川の整備	3.844
30位	ボランティア活動の促進	3.809
31位	身近な生活圏のみどり・公園の整備	3.798
32位	魅力ある都市景観の形成	3.796
33位	相模川の保全と魅力づくり	3.790
34位	骨格幹線道路網の整備	3.765
35位	魅力ある広域交流拠点の整備	3.764
36位	環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現	3.740
37位	広域交流都市圏の形成	3.724
38位	工業の振興	3.700
39位	活力ある産業の振興	3.689
40位	商業・サービス業の振興	3.681
41位	生涯学習の推進	3.666
42位	男女共同参画社会づくりの推進	3.636
43位	豊かな市民生活を実現する情報化の推進	3.633
44位	都市農業の振興	3.559
45位	世界とともに生きる地域社会の実現	3.545
46位	郷土意識づくりの推進	3.533
47位	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	3.509
48位	観光の振興と余暇対策の推進	3.506
49位	輝き魅力ある都市の創造	3.492
50位	文化的視点に立った行政の推進	3.423
51位	多彩な市民文化の振興	3.394
平均		3.917

3 満足度と重要度の相関関係

(1) 散布図

満足度と重要度の評価点で、各施策の位置を表したのが下のグラフである。縦横の平均線で区切られた領域にある施策は、おおまかにはグラフ中のA、B、C、Dのような分類となる。

なお、A～Dの分類は、施策全体の重要度及び満足度の平均線で分類した相対的なものであり、平均線に近くなるほど、隣接する領域の要素も含まれてくることになる。よって、施策を明確に分類するものではない。また、上記の分類と改善要望度（次ページ）との関係に定律的な相関関係はないが、一般的にAの領域には改善要望度が高い施策が多く、Cの領域には改善要望度が低い施策が多い。



(2) 改善要望度

満足度及び重要度をそれぞれ同等の尺度で評価し、満足度及び重要度がともに平均となる点を原点として算出される指数を、施策の改善要望度と呼ぶことにする。(改善要望度は、(重要度 - 重要度の平均)が(満足度 - 満足度の平均)より大きいとき+の値となり、小さいとき-の値となる。)

$$\text{改善要望度} = \{ - (\text{満足度} - \text{満足度の平均}) + (\text{重要度} - \text{重要度の平均}) \} / 2$$

改善要望度は、満足度が低く重要度が高いほど高くなり、満足度が高く重要度が低いほど低くなる。(前ページの散布図、改善要望度の軸を参照)

改善要望度と散布図の分類(前ページ)との関係に定率的な相関関係はないが、一般的に改善要望度の上位には、散布図で「優先して改善を要する施策」に分類されている施策が多い。

改善要望度

順位	施策名	改善要望度
1位	自動車・自転車駐車対策の推進	0.5584
2位	安心して暮らせるまちづくり	0.4809
3位	安全でゆとりある道路の整備	0.4243
4位	円滑な道路交通の確保	0.4189
5位	市民医療の充実	0.4055
6位	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	0.3320
7位	いきいきとした高齢社会の創造	0.3155
8位	社会保険制度の充実	0.2920
9位	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	0.2441
10位	災害に強いまちづくり	0.2352
11位	援護を要する人の自立援助	0.2161
12位	人権尊重のまちづくり	0.2147
13位	地球環境の保全	0.1829
14位	障害者の自立支援と社会参加	0.1759
15位	ゆとりある学校教育の創造	0.1748
16位	市民主体のまちづくり	0.1694
17位	子育て環境づくりの推進	0.1667
18位	地域保健対策の充実	0.1421
19位	リサイクル型社会の構築	0.1049
20位	利便性の高い公共交通網の確立	0.0977
21位	中小企業の育成	0.0830
22位	良好な住まいづくりの推進	0.0554
23位	青少年の健全育成	0.0296
24位	骨格幹線道路網の整備	0.0181
25位	下水道の整備と管理	-0.0253
26位	市民の健康づくりの推進	-0.0254
27位	みどりと調和した水辺空間づくり	-0.0567
28位	河川の整備	-0.0693
29位	工業の振興	-0.0908
30位	みどりの保全と創造	-0.1077
31位	ボランティア活動の促進	-0.1098
32位	商業・サービス業の振興	-0.1266
33位	魅力ある広域交流拠点の整備	-0.1322
34位	活力ある産業の振興	-0.1432
35位	環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現	-0.1528
36位	男女共同参画社会づくりの推進	-0.1572
37位	広域交流都市圏の形成	-0.1624
38位	身近な生活圏のみどり・公園の整備	-0.1875
39位	相模川の保全と魅力づくり	-0.1924
40位	生涯学習の推進	-0.2165
41位	豊かな市民生活を実現する情報化の推進	-0.2262
42位	世界とともに生きる地域社会の実現	-0.2398
43位	魅力ある都市景観の形成	-0.2735
44位	魅力ある公園づくり	-0.2862
45位	都市農業の振興	-0.2890
46位	文化的視点に立った行政の推進	-0.3013
47位	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	-0.3324
48位	郷土意識づくりの推進	-0.3391
49位	輝き魅力ある都市の創造	-0.4075
50位	観光の振興と余暇対策の推進	-0.4189
51位	多彩な市民文化の振興	-0.4687

4 基本属性別満足度及び重要度

(1) 性別

性別でみた満足度及び重要度の評価点の上位及び下位 10 施策は下の表に示すとおりである。

満足度 満足度では、男女とも「魅力ある公園づくり」が 1 位であった。また、男女とも「自動車・自転車駐車対策の推進」、「円滑な道路交通の確保」、「基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現」がワースト 3 であり、男女の上位 10 施策、下位 10 施策ともに、順位は必ずしも同じではないが、同じか又は同種の施策が多い。

重要度 重要度では、男女の上位 10 施策は、7 位と 9 位を入れ換えると順位まですべて一致する。下位 10 施策についても、8 施策が同じである。

満足度			重要度	
性別	男性	女性	男性	女性
1位	魅力ある公園づくり	魅力ある公園づくり	市民医療の充実	市民医療の充実
2位	下水道の整備と管理	魅力ある都市景観の形成	安心して暮らせるまちづくり	安心して暮らせるまちづくり
3位	みどりの保全と創造	みどりの保全と創造	安全でゆとりある道路の整備	安全でゆとりある道路の整備
4位	魅力ある都市景観の形成	下水道の整備と管理	災害に強いまちづくり	災害に強いまちづくり
5位	みどりと調和した水辺空間づくり	観光の振興と余暇対策の推進	いきいきとした高齢社会の創造	いきいきとした高齢社会の創造
6位	市民の健康づくりの推進	多彩な市民文化の振興	自動車・自転車駐車対策の推進	自動車・自転車駐車対策の推進
7位	リサイクル型社会の構築	輝き魅力ある都市の創造	リサイクル型社会の構築	社会保険制度の充実
8位	相模川の保全と魅力づくり	身近な生活圏のみどり・公園の整備	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	福祉文化の創造とバリアフリーの推進
9位	観光の振興と余暇対策の推進	みどりと調和した水辺空間づくり	社会保険制度の充実	リサイクル型社会の構築
10位	郷土意識づくりの推進	相模川の保全と魅力づくり	障害者の自立支援と社会参加	障害者の自立支援と社会参加
42位	安心して暮らせるまちづくり	社会保険制度の充実	生涯学習の推進	活力ある産業の振興
43位	援護を要する人の自立援助	利便性の高い公共交通網の確立	生涯サポート・クリエイションの振興	豊かな市民生活を実現する情報化の推進
44位	人権尊重のまちづくり	人権尊重のまちづくり	郷土意識づくりの推進	都市農業の振興
45位	ゆとりある学校教育の創造	中小企業の育成	都市農業の振興	世界とともに生きる地域社会の実現
46位	中小企業の育成	良好な住まいづくりの推進	男女共同参画社会づくりの推進	観光の振興と余暇対策の推進
47位	利便性の高い公共交通網の確立	安心して暮らせるまちづくり	世界とともに生きる地域社会の実現	郷土意識づくりの推進
48位	骨格幹線道路網の整備	安全でゆとりある道路の整備	観光の振興と余暇対策の推進	輝き魅力ある都市の創造
49位	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	輝き魅力ある都市の創造	生涯サポート・クリエイションの振興
50位	円滑な道路交通の確保	円滑な道路交通の確保	文化的視点に立った行政の推進	多彩な市民文化の振興
51位	自動車・自転車駐車対策の推進	自動車・自転車駐車対策の推進	多彩な市民文化の振興	文化的視点に立った行政の推進

(2) 年齢別

満足度 年齢別にみた満足度の評価点の上位及び下位 10 施策は下の表に示すとおりである。

「魅力ある公園づくり」が 20 歳代を除くどの年齢でも 1 位で、「自動車・自転車駐車対策の推進」が 60 歳代を除くどの年齢でも最下位であった。「多彩な市民文化の振興」は、40 歳代以下で上位 10 施策に入っているが 50 歳代以上で入っていない。「市民の健康づくりの推進」及び「リサイクル型社会の構築」は、それぞれ 40 歳代以上及び 50 歳代以上の中高年層でのみ上位 10 施策に入っている。

「市民医療の充実」は 30 歳代で 45 位と低いが、50 歳代では 8 位と高くなっており、年齢によって評価が大きく分かれている。同様に「安心して暮らせるまちづくり」も 40 歳代で 44 位なのに対して、70 歳以上では 9 位と年齢による差がみられる。

満足度

年齢	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1位	みどりの保全と創造	魅力ある公園づくり	魅力ある公園づくり	魅力ある公園づくり	魅力ある公園づくり	魅力ある公園づくり
2位	魅力ある公園づくり	魅力ある都市景観の形成	下水道の整備と管理	下水道の整備と管理	下水道の整備と管理	みどりの保全と創造
3位	魅力ある都市景観の形成	観光の振興と余暇対策の推進	みどりと調和した水辺空間づくり	みどりの保全と創造	みどりの保全と創造	みどりと調和した水辺空間づくり
4位	下水道の整備と管理	みどりの保全と創造	輝き魅力ある都市の創造	魅力ある都市景観の形成	魅力ある都市景観の形成	リサイクル型社会の構築
5位	多彩な市民文化の振興	多彩な市民文化の振興	みどりの保全と創造	身近な生活圏のみどり・公園の整備	市民の健康づくりの推進	魅力ある都市景観の形成
6位	輝き魅力ある都市の創造	相模川の保全と魅力づくり	観光の振興と余暇対策の推進	リサイクル型社会の構築	リサイクル型社会の構築	市民の健康づくりの推進
7位	観光の振興と余暇対策の推進	下水道の整備と管理	相模川の保全と魅力づくり	市民の健康づくりの推進	みどりと調和した水辺空間づくり	下水道の整備と管理
8位	生涯学習の推進	災害に強いまちづくり	市民の健康づくりの推進	市民医療の充実	輝き魅力ある都市の創造	郷土意識づくりの推進
9位	相模川の保全と魅力づくり	環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現	多彩な市民文化の振興	観光の振興と余暇対策の推進	観光の振興と余暇対策の推進	安心して暮らせるまちづくり
10位	福祉文化の創造とハリアリーの推進	みどりと調和した水辺空間づくり	身近な生活圏のみどり・公園の整備	輝き魅力ある都市の創造	身近な生活圏のみどり・公園の整備	市民主体のまちづくり
42位	骨格幹線道路網の整備	良好な住まいづくりの推進	文化的視点に立った行政の推進	中小企業の育成	人権尊重のまちづくり	魅力ある広域交流拠点の整備
43位	人権尊重のまちづくり	福祉文化の創造とハリアリーの推進	援護を要する人の自立援助	骨格幹線道路網の整備	工業の振興	利便性の高い公共交通網の確立
44位	中小企業の育成	市民主体のまちづくり	安心して暮らせるまちづくり	利便性の高い公共交通網の確立	商業・サービス業の振興	援護を要する人の自立援助
45位	子育て環境づくりの推進	市民医療の充実	利便性の高い公共交通網の確立	安全でゆとりある道路の整備	良好な住まいづくりの推進	工業の振興
46位	利便性の高い公共交通網の確立	社会保険制度の充実	ゆとりある学校教育の創造	良好な住まいづくりの推進	ゆとりある学校教育の創造	安全でゆとりある道路の整備
47位	安全でゆとりある道路の整備	安心して暮らせるまちづくり	骨格幹線道路網の整備	人権尊重のまちづくり	いきいきとした高齢社会の創造	骨格幹線道路網の整備
48位	安心して暮らせるまちづくり	円滑な道路交通の確保	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	安心して暮らせるまちづくり	中小企業の育成	中小企業の育成
49位	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	安全でゆとりある道路の整備	人権尊重のまちづくり	円滑な道路交通の確保	自動車・自転車駐車対策の推進	良好な住まいづくりの推進
50位	円滑な道路交通の確保	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	円滑な道路交通の確保	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	円滑な道路交通の確保
51位	自動車・自転車駐車対策の推進	自動車・自転車駐車対策の推進	自動車・自転車駐車対策の推進	自動車・自転車駐車対策の推進	円滑な道路交通の確保	自動車・自転車駐車対策の推進

重要度 年齢別にみた重要度の評価点の上位及び下位 10 施策は下の表に示すとおりである。

30～50 歳代で「市民医療の充実」が 1 位、20 歳代及び 60 歳代以上で「安心して暮らせるまちづくり」が 1 位であった。これら 2 施策に「安全でゆとりある道路の整備」、「災害に強いまちづくり」及び「自動車・自転車駐車対策の推進」を加えた 5 施策が、全ての年齢で上位 10 施策に入っている。

「いきいきとした高齢社会の創造」は 50 歳代をピークに 30～60 歳代で、「福祉文化の創造とバリアフリーの推進」は 50、60 歳代を除く年齢で、「リサイクル型社会の構築」は 50 歳代をピークに 50 歳代以下の年齢で上位 10 施策に入っている。

一方で「文化的視点に立った行政の推進」、「生涯スポーツ・レクリエーションの振興」、「輝き魅力ある都市の創造」及び「郷土意識づくりの推進」の 4 施策は、すべての年代で下位 10 施策に入っている。

重要度

年齢	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1位	安心して暮らせるまちづくり	市民医療の充実	市民医療の充実	市民医療の充実	安心して暮らせるまちづくり	安心して暮らせるまちづくり
2位	市民医療の充実	安心して暮らせるまちづくり	安心して暮らせるまちづくり	いきいきとした高齢社会の創造	市民医療の充実	災害に強いまちづくり
3位	安全でゆとりある道路の整備	安全でゆとりある道路の整備	安全でゆとりある道路の整備	災害に強いまちづくり	自動車・自転車駐車対策の推進	安全でゆとりある道路の整備
4位	子育て環境づくりの推進	災害に強いまちづくり	いきいきとした高齢社会の創造	安心して暮らせるまちづくり	下水道の整備と管理	下水道の整備と管理
5位	災害に強いまちづくり	いきいきとした高齢社会の創造	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	リサイクル型社会の構築	安全でゆとりある道路の整備	障害者の自立支援と社会参加
6位	自動車・自転車駐車対策の推進	自動車・自転車駐車対策の推進	障害者の自立支援と社会参加	自動車・自転車駐車対策の推進	社会保険制度の充実	市民医療の充実
7位	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	リサイクル型社会の構築	下水道の整備と管理	災害に強いまちづくり	社会保険制度の充実
8位	障害者の自立支援と社会参加	リサイクル型社会の構築	社会保険制度の充実	安全でゆとりある道路の整備	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	円滑な道路交通の確保
9位	リサイクル型社会の構築	円滑な道路交通の確保	災害に強いまちづくり	社会保険制度の充実	いきいきとした高齢社会の創造	自動車・自転車駐車対策の推進
10位	地球環境の保全	社会保険制度の充実	自動車・自転車駐車対策の推進	円滑な道路交通の確保	円滑な道路交通の確保	福祉文化の創造とバリアフリーの推進
42位	環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現	工業の振興	商業・サービス業の振興	郷土意識づくりの推進	身近な生活圏のみどり・公園の整備	輝き魅力ある都市の創造
43位	郷土意識づくりの推進	活力ある産業の振興	豊かな市民生活を実現する情報化の推進	生涯学習の推進	輝き魅力ある都市の創造	郷土意識づくりの推進
44位	工業の振興	男女共同参画社会づくりの推進	郷土意識づくりの推進	都市農業の振興	生涯学習の推進	魅力ある広域交流拠点の整備
45位	商業・サービス業の振興	世界とともに生きる地域社会の実現	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	男女共同参画社会づくりの推進	都市農業の振興
46位	骨格幹線道路網の整備	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	都市農業の振興	豊かな市民生活を実現する情報化の推進	世界とともに生きる地域社会の実現	生涯学習の推進
47位	多彩な市民文化の振興	都市農業の振興	観光の振興と余暇対策の推進	世界とともに生きる地域社会の実現	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
48位	都市農業の振興	文化的視点に立った行政の推進	輝き魅力ある都市の創造	輝き魅力ある都市の創造	郷土意識づくりの推進	文化的視点に立った行政の推進
49位	輝き魅力ある都市の創造	輝き魅力ある都市の創造	世界とともに生きる地域社会の実現	文化的視点に立った行政の推進	文化的視点に立った行政の推進	観光の振興と余暇対策の推進
50位	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	多彩な市民文化の振興	文化的視点に立った行政の推進	観光の振興と余暇対策の推進	観光の振興と余暇対策の推進	多彩な市民文化の振興
51位	文化的視点に立った行政の推進	郷土意識づくりの推進	多彩な市民文化の振興	多彩な市民文化の振興	多彩な市民文化の振興	男女共同参画社会づくりの推進

(3) 地域別

地域別にみた満足度及び重要度の評価点の上位及び下位 10 施策は下の表に示すとおりである。

満足度 満足度は、どの地域においても「魅力ある公園づくり」が 1 位、「自動車・自転車駐車対策の推進」が最下位であった。満足度の上位 10 施策をみると、「市民の健康づくりの推進」、「相模川の保全と魅力づくり」が北部で入っておらず、「下水道の整備と管理」、「多彩な市民文化の振興」が西部で低く、「魅力ある都市景観の形成」が南部で低いなどの特徴がみられる。また、下位 10 施策では、「利便性の高い公共交通網の確立」が西部で低くなっていることが目立つ。

重要度 重要度は、どの地域においても「市民医療の充実」、「安心して暮らせるまちづくり」が 1、2 位であった。地域による順位の変動はみられるが、上位では 7 施策、下位では 8 施策が 3 地域とも同じである。

満足度				重要度			
地域	北部	西部	南部	北部	西部	南部	
1位	魅力ある公園づくり	魅力ある公園づくり	魅力ある公園づくり	市民医療の充実	市民医療の充実	市民医療の充実	
2位	下水道の整備と管理	魅力ある都市景観の形成	みどりの保全と創造	安心して暮らせるまちづくり	安心して暮らせるまちづくり	安心して暮らせるまちづくり	
3位	魅力ある都市景観の形成	みどりの保全と創造	下水道の整備と管理	安全でゆとりある道路の整備	災害に強いまちづくり	災害に強いまちづくり	
4位	みどりの保全と創造	観光の振興と余暇対策の推進	多彩な市民文化の振興	自動車・自転車駐車対策の推進	いきいきとした高齢社会の創造	安全でゆとりある道路の整備	
5位	みどりと調和した水辺空間づくり	市民の健康づくりの推進	相模川の保全と魅力づくり	リサイクル型社会の構築	自動車・自転車駐車対策の推進	いきいきとした高齢社会の創造	
6位	リサイクル型社会の構築	下水道の整備と管理	みどりと調和した水辺空間づくり	災害に強いまちづくり	下水道の整備と管理	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	
7位	観光の振興と余暇対策の推進	身近な生活圏のみどり・公園の整備	市民の健康づくりの推進	いきいきとした高齢社会の創造	地球環境の保全	社会保険制度の充実	
8位	多彩な市民文化の振興	みどりと調和した水辺空間づくり	魅力ある都市景観の形成	社会保険制度の充実	安全でゆとりある道路の整備	障害者の自立支援と社会参加	
9位	身近な生活圏のみどり・公園の整備	リサイクル型社会の構築	観光の振興と余暇対策の推進	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	社会保険制度の充実	自動車・自転車駐車対策の推進	
10位	輝き魅力ある都市の創造	相模川の保全と魅力づくり	輝き魅力ある都市の創造	下水道の整備と管理	円滑な道路交通の確保	リサイクル型社会の構築	
42位	利便性の高い公共交通網の確立	安心して暮らせるまちづくり	工業の振興	生涯学習の推進	観光の振興と余暇対策の推進	男女共同参画社会づくりの推進	
43位	援護を要する人の自立援助	男女共同参画社会づくりの推進	利便性の高い公共交通網の確立	広域交流都市圏の形成	豊かな市民生活を実現する情報化の推進	豊かな市民生活を実現する情報化の推進	
44位	良好な住まいづくりの推進	人権尊重のまちづくり	社会保険制度の充実	世界とともに生きる地域社会の実現	活力ある産業の振興	都市農業の振興	
45位	人権尊重のまちづくり	援護を要する人の自立援助	良好な住まいづくりの推進	郷土意識づくりの推進	都市農業の振興	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	
46位	中小企業の育成	安全でゆとりある道路の整備	安心して暮らせるまちづくり	都市農業の振興	郷土意識づくりの推進	世界とともに生きる地域社会の実現	
47位	骨格幹線道路網の整備	円滑な道路交通の確保	骨格幹線道路網の整備	観光の振興と余暇対策の推進	世界とともに生きる地域社会の実現	文化的視点に立った行政の推進	
48位	安心して暮らせるまちづくり	中小企業の育成	安全でゆとりある道路の整備	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	輝き魅力ある都市の創造	
49位	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	利便性の高い公共交通網の確立	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	輝き魅力ある都市の創造	輝き魅力ある都市の創造	郷土意識づくりの推進	
50位	円滑な道路交通の確保	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	円滑な道路交通の確保	文化的視点に立った行政の推進	多彩な市民文化の振興	多彩な市民文化の振興	
51位	自動車・自転車駐車対策の推進	自動車・自転車駐車対策の推進	自動車・自転車駐車対策の推進	多彩な市民文化の振興	文化的視点に立った行政の推進	観光の振興と余暇対策の推進	

(4) 家族構成別

満足度 家族構成別にみた満足度の評価点の上位及び下位 10 施策は下の表に示すとおりである。

「魅力ある公園づくり」、「みどりの保全と創造」及び「下水道の整備と管理」の 3 施策は、どの家族構成においても上位 10 施策に入っており、「自動車・自転車駐車対策の推進」、「円滑な道路交通の確保」、「基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現」の 3 施策は、どの家族構成においても下位 10 施策に入っている。「市民の健康づくりの推進」、「多彩な市民文化の振興」、「みどりと調和した水辺空間づくり」、「身近な生活圏のみどり・公園の整備」及び「魅力ある都市景観の形成」の 5 施策は、家族構成の 5 分類中 4 分類の世帯で上位 10 施策に入っている。

単身世帯では「市民主体のまちづくり」が、高校生以下の子供がいる親子世帯では「子育て環境づくりの推進」と「ゆとりある学校教育の創造」が、3 世代同居の世帯では「いきいきとした高齢社会の創造」が、それぞれ評価が低いことが目立つ。

満足度

家族構成	単身世帯	夫婦のみの世帯	高校生以下の子供がいる親子世帯	高校生以下の子供がいない親子世帯	3世代同居の世帯
1位	下水道の整備と管理	魅力ある公園づくり	魅力ある公園づくり	魅力ある公園づくり	魅力ある公園づくり
2位	魅力ある公園づくり	魅力ある都市景観の形成	下水道の整備と管理	みどりの保全と創造	みどりの保全と創造
3位	魅力ある都市景観の形成	みどりの保全と創造	みどりの保全と創造	下水道の整備と管理	市民の健康づくりの推進
4位	みどりの保全と創造	下水道の整備と管理	相模川の保全と魅力づくり	魅力ある都市景観の形成	魅力ある都市景観の形成
5位	身近な生活圏のみどり・公園の整備	リサイクル型社会の構築	観光の振興と余暇対策の推進	観光の振興と余暇対策の推進	下水道の整備と管理
6位	輝き魅力ある都市の創造	輝き魅力ある都市の創造	市民の健康づくりの推進	みどりと調和した水辺空間づくり	身近な生活圏のみどり・公園の整備
7位	相模川の保全と魅力づくり	みどりと調和した水辺空間づくり	輝き魅力ある都市の創造	身近な生活圏のみどり・公園の整備	多彩な市民文化の振興
8位	多彩な市民文化の振興	市民の健康づくりの推進	みどりと調和した水辺空間づくり	リサイクル型社会の構築	郷土意識づくりの推進
9位	環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現	観光の振興と余暇対策の推進	多彩な市民文化の振興	市民の健康づくりの推進	ボランティア活動の促進
10位	みどりと調和した水辺空間づくり	身近な生活圏のみどり・公園の整備	環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現	多彩な市民文化の振興	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
42位	社会保険制度の充実	援護を要する人の自立援助	援護を要する人の自立援助	工業の振興	人権尊重のまちづくり
43位	利便性の高い公共交通網の確立	良好な住まいづくりの推進	社会保険制度の充実	安心して暮らせるまちづくり	いきいきとした高齢社会の創造
44位	安全でゆとりある道路の整備	安全でゆとりある道路の整備	安心して暮らせるまちづくり	利便性の高い公共交通網の確立	援護を要する人の自立援助
45位	良好な住まいづくりの推進	中小企業の育成	人権尊重のまちづくり	良好な住まいづくりの推進	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現
46位	市民主体のまちづくり	骨格幹線道路網の整備	子育て環境づくりの推進	骨格幹線道路網の整備	ゆとりある学校教育の創造
47位	骨格幹線道路網の整備	安心して暮らせるまちづくり	円滑な道路交通の確保	人権尊重のまちづくり	良好な住まいづくりの推進
48位	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	利便性の高い公共交通網の確立	ゆとりある学校教育の創造	中小企業の育成	中小企業の育成
49位	安心して暮らせるまちづくり	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	円滑な道路交通の確保	利便性の高い公共交通網の確立
50位	円滑な道路交通の確保	円滑な道路交通の確保	安全でゆとりある道路の整備	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	自動車・自転車駐車対策の推進
51位	自動車・自転車駐車対策の推進	自動車・自転車駐車対策の推進	自動車・自転車駐車対策の推進	自動車・自転車駐車対策の推進	円滑な道路交通の確保

重要度 家族構成別にみた重要度の評価点の上位及び下位 10 施策は下の表に示すとおりである。

「自動車・自転車駐車対策の推進」、「安心して暮らせるまちづくり」、「安全でゆとりある道路の整備」、「災害に強いまちづくり」及び「市民医療の充実」の 5 施策は、どの家族構成においても上位 10 施策に入っており、「いきいきとした高齢社会の創造」、「リサイクル型社会の構築」、「社会保険制度の充実」及び「福祉文化の創造とバリアフリーの推進」の 4 施策は、家族構成の 5 分類中 4 分類の世帯で上位 10 施策に入っている。

一方で、「多彩な市民文化の振興」、「生涯スポーツ・レクリエーションの振興」、「文化的視点に立った行政の推進」、「都市農業の振興」、「輝き魅力ある都市の創造」及び「観光の振興と余暇対策の推進」の 6 施策は、すべての家族構成で下位 10 施策に入っている。

重要度

家族構成	単身世帯	夫婦のみの世帯	高校生以下の子供がいる親子世帯	高校生以下の子供がいない親子世帯	3世代同居の世帯
1位	市民医療の充実	安心して暮らせるまちづくり	市民医療の充実	安心して暮らせるまちづくり	市民医療の充実
2位	安心して暮らせるまちづくり	安全でゆとりある道路の整備	安全でゆとりある道路の整備	市民医療の充実	安心して暮らせるまちづくり
3位	安全でゆとりある道路の整備	市民医療の充実	安心して暮らせるまちづくり	災害に強いまちづくり	災害に強いまちづくり
4位	災害に強いまちづくり	災害に強いまちづくり	いきいきとした高齢社会の創造	いきいきとした高齢社会の創造	いきいきとした高齢社会の創造
5位	社会保険制度の充実	自動車・自転車駐車対策の推進	子育て環境づくりの推進	安全でゆとりある道路の整備	福祉文化の創造とバリアフリーの推進
6位	自動車・自転車駐車対策の推進	下水道の整備と管理	自動車・自転車駐車対策の推進	自動車・自転車駐車対策の推進	リサイクル型社会の構築
7位	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	社会保険制度の充実	災害に強いまちづくり	地球環境の保全	安全でゆとりある道路の整備
8位	障害者の自立支援と社会参加	障害者の自立支援と社会参加	リサイクル型社会の構築	リサイクル型社会の構築	社会保険制度の充実
9位	いきいきとした高齢社会の創造	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	社会保険制度の充実	自動車・自転車駐車対策の推進
10位	リサイクル型社会の構築	円滑な道路交通の確保	ゆとりある学校教育の創造	援護を要する人の自立援助	障害者の自立支援と社会参加
42位	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	輝き魅力ある都市の創造	商業・サービス業の振興	豊かな市民生活を実現する情報化の推進	活力ある産業の振興
43位	都市農業の振興	生涯学習の推進	豊かな市民生活を実現する情報化の推進	男女共同参画社会づくりの推進	豊かな市民生活を実現する情報化の推進
44位	輝き魅力ある都市の創造	男女共同参画社会づくりの推進	観光の振興と余暇対策の推進	都市農業の振興	都市農業の振興
45位	活力ある産業の振興	都市農業の振興	郷土意識づくりの推進	郷土意識づくりの推進	観光の振興と余暇対策の推進
46位	広域交流都市圏の形成	世界とともに生きる地域社会の実現	世界とともに生きる地域社会の実現	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
47位	男女共同参画社会づくりの推進	郷土意識づくりの推進	都市農業の振興	世界とともに生きる地域社会の実現	男女共同参画社会づくりの推進
48位	郷土意識づくりの推進	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	多彩な市民文化の振興	観光の振興と余暇対策の推進	世界とともに生きる地域社会の実現
49位	観光の振興と余暇対策の推進	文化的視点に立った行政の推進	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	文化的視点に立った行政の推進	多彩な市民文化の振興
50位	多彩な市民文化の振興	観光の振興と余暇対策の推進	輝き魅力ある都市の創造	輝き魅力ある都市の創造	輝き魅力ある都市の創造
51位	文化的視点に立った行政の推進	多彩な市民文化の振興	文化的視点に立った行政の推進	多彩な市民文化の振興	文化的視点に立った行政の推進

調査結果

施策体系表と調査票及び設問番号

- 「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして
- 第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります
 - 第1節 福祉文化の創造とバリアフリーの推進 (A問1)
 - 第2節 いきいきとした高齢社会の創造 (B問1)
 - 第3節 障害者の自立支援と社会参加 (A問2)
 - 第4節 援護を要する人の自立援助 (B問2)
 - 第5節 社会保険制度の充実に向けて (A問3)
 - 第2章 生涯にわたる健康づくりを進めます
 - 第1節 地域保健対策の充実 (B問3)
 - 第2節 市民健康づくりの推進 (A問4)
 - 第3節 市民医療の充実 (B問4)
 - 第3章 子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます
 - 第1節 子育て環境づくりの推進 (A問5)
 - 第4章 人間性豊かな子どもを育成します
 - 第1節 ゆとりある学校教育の創造 (B問5)
 - 第2節 青少年の健全育成 (A問6)
 - 第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります
 - 第1節 生涯学習の推進 (B問6)
 - 第2節 生涯スポーツ・レクリエーションの振興 (A問7)
 - 第6章 彩りのある市民文化を創造します
 - 第1節 多彩な市民文化の振興 (B問7)
 - 第2節 郷土意識づくりの推進 (A問8)
 - 第3節 文化的視点に立った行政の推進 (B問8)
 - 第7章 個性豊かなコミュニティづくりを進めます
 - 第1節 市民主体のまちづくり (A問9)
 - 第2節 ボランティア活動の促進 (B問9)
 - 第8章 国際平和と人権が尊重される社会を実現します
 - 第1節 世界とともに生きる地域社会の実現 (A問10)
 - 第2節 人権尊重のまちづくり (B問10)
 - 第3節 男女共同参画社会づくりの推進 (A問11)
- 「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして
- 第1章 人と自然にやさしい地域社会をつくります
 - 第1節 地球環境の保全に向けた取り組み (B問11)
 - 第2節 リサイクル型社会の構築 (A問12)
 - 第2章 水やみどりの保全と創造に努めます
 - 第1節 相模川の保全と魅力づくり (B問12)
 - 第2節 みどりと調和した水辺空間づくり (A問13)
 - 第3節 みどりの保全と創造 (B問13)
 - 第4節 魅力ある公園づくり (A問14)
 - 第3章 安全に暮らせる都市の実現をめざします
 - 第1節 災害に強いまちづくり (B問14)
 - 第2節 安心して暮らせるまちづくり (A問15)
 - 第4章 美しいまちなみと良好な居住環境を創造します
 - 第1節 魅力ある都市景観の形成 (B問15)
 - 第2節 良好な住まいづくりの推進 (A問16)
 - 第3節 身近な生活圏のみどり・公園の整備 (B問16)
 - 第5章 基地全面返還の実現をめざします
 - 第1節 基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現 (A問17)
 - 第6章 総合的、計画的な土地利用を進めます
 - 第1節 環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現 (B問17)
- 「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして
- 第1章 立地特性を生かした産業の振興をめざします
 - 第1節 活力ある産業の振興 (A問18)
 - 第2節 中小企業の育成 (B問18)
 - 第3節 工業の振興 (A問19)
 - 第4節 商業・サービス業の振興 (B問19)
 - 第5節 都市農業の振興 (A問20)
 - 第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます
 - 第1節 骨格幹線道路網の整備 (B問20)
 - 第2節 安全でゆとりある道路の整備 (A問21)
 - 第3節 円滑な道路交通の確保 (B問21)
 - 第4節 自動車・自転車駐車対策の推進 (A問22)
 - 第5節 河川の整備 (B問22)
 - 第6節 下水道の整備と管理 (A問23)
 - 第3章 利便性の高い公共交通網の確立をめざします
 - 第1節 利便性の高い公共交通網の確立 (B問23)
 - 第4章 広域交流都市を形成します
 - 第1節 魅力ある広域交通拠点の整備 (A問24)
 - 第2節 広域交流都市圏の形成 (B問24)
 - 第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます
 - 第1節 輝き魅力ある都市の創造 (A問25)
 - 第2節 観光の振興と余暇対策の推進 (B問25)
 - 第6章 高度情報化への対応を図ります
 - 第1節 豊かな市民生活を実現する情報化の推進 (A問26)

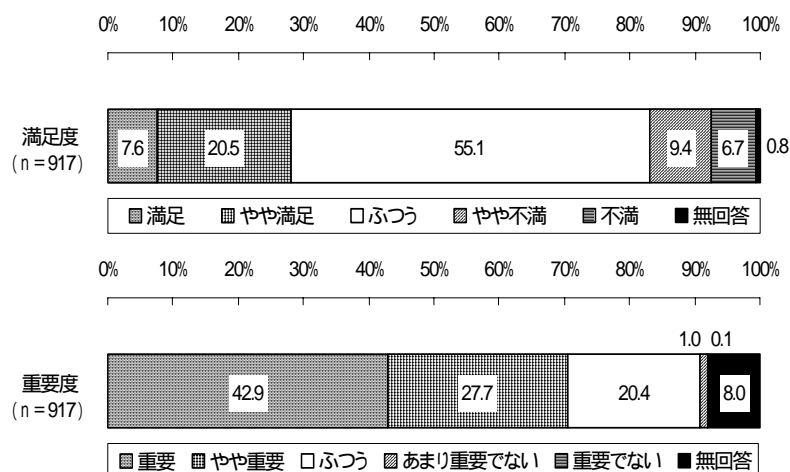
(A問1)の、Aは調査票A票を表し、問1は設問番号を表す。

1 安心して生活できる福祉社会

(1) 福祉文化の創造とバリアフリー - の推進 (A問1)

相模原市では、「公共施設や歩道などまちの中の段差の解消」、「駅のエレベーターの整備」、「ノンステップバスの導入促進」などを通じて**福祉文化の創造とバリアフリーの推進**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.132で、調査した51施策中31番目、重要度は4.219で、9番目、改善要望度は0.2441で、9番目であった。

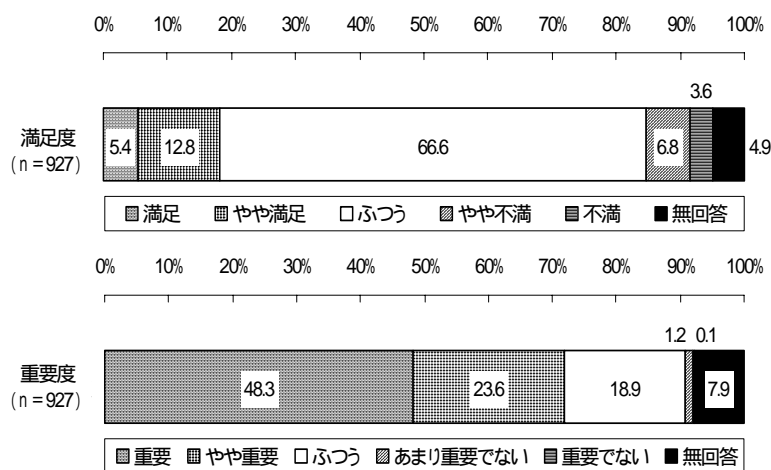


< 不満な理由 >
 「歩道が狭く、段差があって、車椅子で通りづらい。」など、道路に関する意見 (47件)
 「矢部駅はいまだにエレベーターもなく、段差も多い。」など、駅のバリアフリーに関する意見 (17件)
 その他の意見 (54件)

(2) いきいきとした高齢社会の創造 (B問1)

相模原市では、「介護を必要とする高齢者への給食、移送、家事援助などのケアサービスの充実」、「高齢者が長年^{つちか}培った能力と経験を社会で生かすシルバー人材センターへの支援」などを通じて**いきいきとした高齢社会の創造**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.102で、調査した51施策中37番目、重要度は4.290で、5番目、改善要望度は0.3155で、7番目であった。

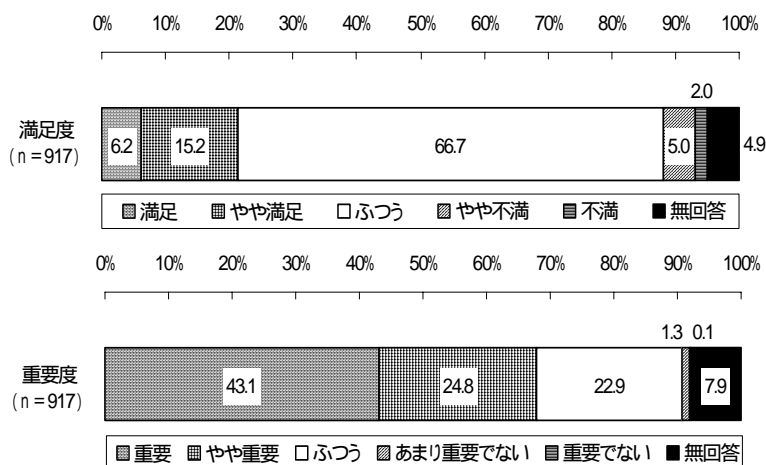


< 不満な理由 >
 「ケアサービスの範囲を広げて欲しい。」など、支援の範囲、内容、対象に関する意見 (9件)
 「経験を活かせる職場がない。」など、長年培った能力と経験を活かす場、機会の提供、支援に関する意見 (9件)
 その他の意見 (72件)

(3) 障害者の自立支援と社会参加 (A問2)

相模原市では、「障害者向けケアサービス(入浴、給食、家事援助など)の充実」、「松が丘園(障害者支援センター)における障害者への自立支援」などを通じて障害者の自立支援と社会参加に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.196で、調査した51施策中24番目、重要度は4.187で、10番目、改善要望度は0.1759で、14番目であった。

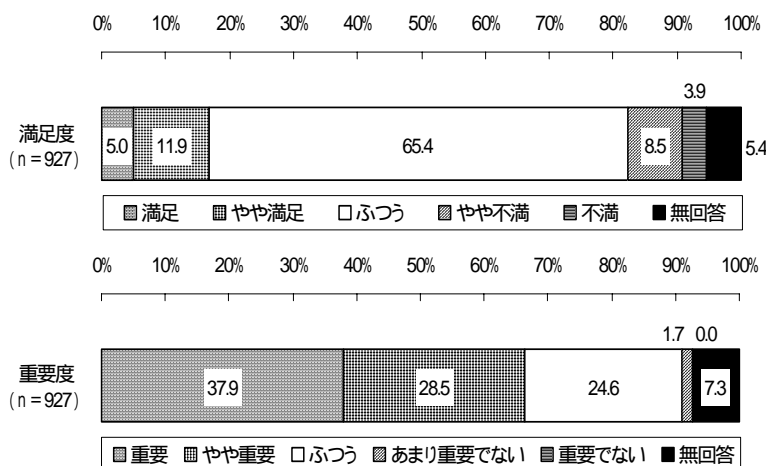


< 不満な理由 >
 「サービスの拠点が少なすぎる。」など、施設やサービスが不足しているという意見(14件)
 「障害者に対し支援が多すぎるのでは。」など、障害者に対する支援が過度であるという意見(5件)
 その他の意見(35件)

(4) 援護を要する人の自立援助 (B問2)

相模原市では、「生活に困った人や母子・父子家庭への援助、相談」、「民生委員の活動の充実」などを通じて援護を要する人の自立援助に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.058で、調査した51施策中40番目、重要度は4.106で、15番目、改善要望度は0.2161で、11番目であった。

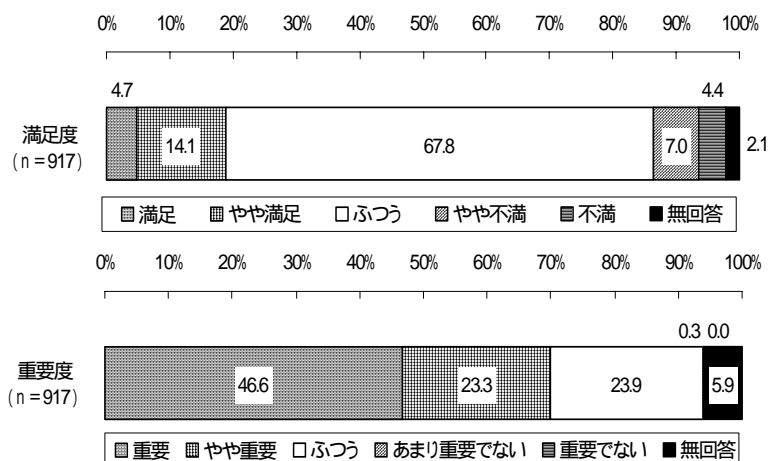


< 不満な理由 >
 「民生委員は不要。」「民生委員の名前も顔も知らない。」など民生委員に関する意見(18件)
 「母子家庭への支援が弱い。」「父子家庭をもう少し援助すべき。」など、施策の充実を求める意見(17件)
 その他の意見(65件)

(5) 社会保険制度の充実 (A問3)

相模原市では、「年金相談の充実」、「国民健康保険及び介護保険制度の普及、啓発」などを通じて社会保険制度の充実に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.079で、調査した51施策中39番目、重要度は4.234で、7番目、改善要望度は0.2920で、8番目であった。



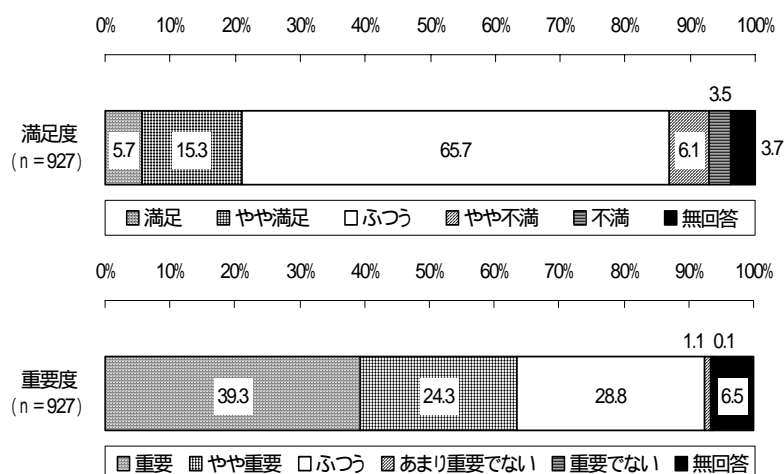
< 不満な理由 >
 「介護保険料が高すぎる。」など、保険料等に関する意見 (10件)
 「将来自分の歳だと年金が本当にもらえるかどうか不安」など、制度の不安に関する意見 (7件)
 その他の意見 (61件)

2 生涯にわたる健康づくり

(1) 地域保健対策の充実 (B問3)

相模原市では、「市民の健康と生活衛生を守るための保健所機能の充実」、「食品・環境衛生の監視指導」などを通じて地域保健対策の充実に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.142で、調査した51施策中29番目、重要度は4.085で、18番目、改善要望度は0.1421で、18番目であった。

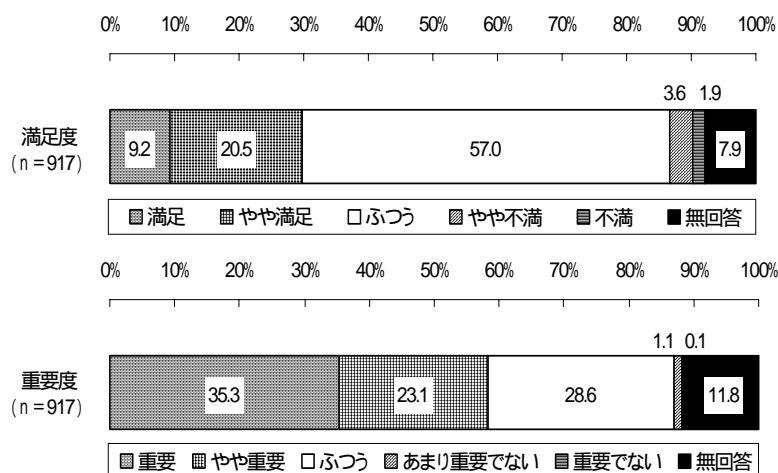


< 不満な理由 >
 「衛生指導が完全とはいえない。」「監視指導が不十分である」という意見 (8件)
 「健康診断などの対象年齢を上げて欲しい。」など、施策の充実を求める意見 (4件)
 その他の意見 (70件)

(2) 市民の健康づくりの推進 (A問4)

相模原市では、「**成人、妊婦、乳幼児の健康審査の実施**」、「**健康づくりに関する講座の実施**」などを通じて**市民の健康づくりの推進**に取り組んでいます。

この施策の満足度は 3.342 で、調査した 51 施策中 7 番目、重要度は 4.048 で、21 番目、改善要望度は -0.0254 で、26 番目であった。

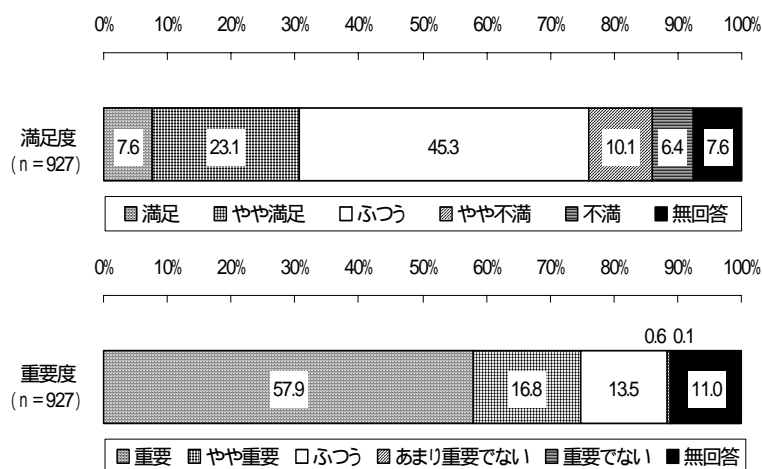


< 不満な理由 >
 「健診は働いている人も受けられるよう土日も実施して欲しい。」など、健康審査や講座の開催日等、また、その対象に関する意見 (7 件)
 その他の意見 (34 件)

(3) 市民医療の充実 (B問4)

相模原市では、「**夜間・休日診療など救急医療体制の充実**」、「**市民がかかりつけの医師を持つことの普及、定着**」、「**老人医療費、重度障害者医療費、ひとり親家庭等医療費、乳幼児医療費、小児入院医療費の助成**」などを通じて**市民医療の充実**に取り組んでいます。

この施策の満足度は 3.166 で、調査した 51 施策中 25 番目、重要度は 4.481 で、1 番目、改善要望度は 0.4055 で、5 番目であった。



< 不満な理由 >
 「夜間、休日診療の際の専門医が不足。」など、夜間・休日の救急医療体制の充実を求める意見 (39 件)
 「幼児医療費を就学前まで助成が必要。」など、医療費助成の対象年齢や所得制限に関する意見 (19 件)
 その他の意見 (73 件)